

# 中文大家乐

みんなで楽しむ中国語

2009.1.26(旧正月)

第4号 旧正月版 発行 松江中国語教室連盟

ホームページでもご覧になります

<http://homepage3.nifty.com/chinese-wang/>

協力 「日本中国語検定協会松江会場」 「こんにち輪」



## 牛年说牛

中日两国是一衣带水的国家,在各种文化习俗上都有很多相近之处,十二生肖就是其中之一。

今年是牛年。牛在十二生肖中排行“老二”,我们也可称它为“牛二哥”。在中国有很多表达方式是用“牛”字来形容的。因牛代表着勤劳忠厚,任劳任怨,力大无比,多形容好的事情。比如:一个人勤勤恳恳为人民工作,我们可以说他是“人民的老黄牛,吃的是草,挤出来的是奶”;形容一个人很了不起则说“你真牛或牛气十足”;形容一个人脾气倔强是“你真是个牛脾气”。又比如世界或国家经济景气时股票大涨,我们说“股票进入牛市”,反之为熊市。当然也不是全形容好事啦!比如所问非所答用“牛头不对马嘴”;两件事物毫不相干用“风牛马不相及”等等,还有很多。不知日语是否也有用“牛”字来形容各种各样事物的?看了这篇小短文,如果有兴趣,下一期请投稿告诉我,好吗!

最后借新春之际祝大家牛年大吉,牛气冲天!

(松江市国际交流会館中文教室 仲 燕)

## 寄语2009年

大家好、又是新的一年了。托大家的福、「中文大家乐」小通讯、到今天已经是第4期了。我们非常高兴有很多的同学热心投稿、并认真地学习小通讯的内容。我们真诚地希望能借助「中文大家乐」、提高同学们学习中文的兴趣、增加彼此交流的机会。并让我们能在这里结识更多的朋友、能更细致地了解中国。

让我们大家一起衷心地祝愿、在2009年里、我们的友谊更加深厚、我们这个大家庭更加温暖、和睦。

(山陰中央文化センター中国語教室 胡 斌)

### 中国年俗

お正月前後の風習



送灶上天



扫堂去尘



杀鸡赶集



喜贴春联



燃放鞭炮

松江中国語教室連盟のお知らせ

第12回 2009年合同新年会

場所 松江市国際交流会館 2階調理室

日時 2009年2月7日(土) 14時半~16時半

参加費 1000円 (収益は「中文大家楽」の発行に使います)

第13回 日中近代化の比較

場所 松江市国際交流会館研修室2

日時 2009年2月21日(土) 14時半~15時半

参加費 300円



互相拜年

送灶上天~かまどの神を祭る行事

扫堂去尘~部屋の掃除

杀鸡赶集~お正月料理の準備

互相拜年~年始の挨拶

喜贴春联~春聯を貼る、10面で詳しく紹介しています。

燃放鞭炮~爆竹を鳴らし、邪気を払う

## 我和你，大家都是一家人

住在东京的女儿夫妇回家来了。

女儿的丈夫是欧洲人，他没有体验过打年糕。不过现在用杵臼打年糕，是连大部分的日本人都没有体验过的。所以，今年在我家，全家人一起打了年糕。蒸的糯米，放进石臼里，大家轮流拿捣杵打。

女儿夫妇看起来非常高兴。九十多岁的老父亲也很高兴。在那里，超越肤色、生活习惯等差别，大家都成为一家人。

我们通过中文的学习或着各种各样的交流活动，认识中国朋友的机会越来越多，不但学习了汉语，而且学会了中国的习惯，更加深了我们互相的了解。

去年，为四川大地震灾民募捐活动，大家一起协力促成了。那时，好像没有了国家之分，没有了民族之分，大家都是一家人。

从小的家庭到越过国界的大家庭，我相信，相互理解的未来一定会是国际和平的。

小さな家族から国境を越えた大きな家族へ、相互理解が目指す先には国際平和があることを私は信じてやまない。（建仁）

## 中国现代书画欣赏



启功(1912~2005)书

## 会回来吗？

有一个地方名叫元阳，从昆明南部坐汽车要6个小时。元阳很有名，是因为有极少数民族住在那里，还有大规模的梯田。令人吃惊的是，深山地带的元阳从山顶到山脚看到的地方都是梯田。有一望无际的梯田，可是没有一个是一样形状的。水镜般的梯田上，夕阳映照的风景让女人成为诗人，让男人发呆。

山上有些地方有少数民族的村落，有的在山顶，有的在山腰，有的在山脚。据导游指南介绍，少数民族们分住在山的高度不同的地方。很有意思的是，根据高度的不同民族分用梯田，但是梯田一直从山顶到山口连接，由上而下共用同一个水流。尽管民族很多，但是水流同一。我想像着那个梯田，在历史的长河中，人们顽强的生活方式。

有一个少数民族村落，我们路过的时候，看见一个女人靠在小房子墙壁边。不知道为什么，她突然请我们到她的房子做客。于是我们接受她的邀请到了房屋里。房间里没有灯，很暗。只有一个火塘在中间，木柴徐徐地燃烧着，旁边有一只小猫在取暖。

昏暗的屋里看到了一串黄色的什么东西。仔细一看那是挂在屋顶的玉米。像是家人的食物。不大的房子里住着两个带着孩子的少妇，还有那只小猫。少妇们的爱人外出打工了，不在。也许她们觉得寂寞，所以请我们做客吧。冬雨过去春天就回来，这是宇宙自然规律。她们的丈夫大概要在每年插秧的季节才回来。我想那时候，在这里梯田的景象一定很热闹吧？曾经来过这里的游人也会回来吗？

（高野）



上/柳塘放牧图

下/迎春图



李可染(1907~1989)画

## 香港的两个地方

2008年1月，我跟朋友一起去香港旅游了。

我们从广岛机场起飞，中途在台湾换飞机，然后到香港。那时候，香港和日本秋天的气温差不多，比较暖和。

在这儿我想向大家介绍一下我喜欢的两个地方。

第一个是太平山顶(ビクトリアピーク)。位于香港岛，有554米高。从山下坐缆车上山顶大概要10分钟。晚上那里可以看见香港的夜景，漂亮极了。



第二个是我喜欢的餐厅 - 糖朝，这在日本也是很有名的餐厅。有很多美味的中国菜。我特别喜欢吃鲜芒果西米露，就是在芒果味的糖汁里加上芒果和西米，好吃极了。

(松本 尚子)

## 我跟中国研修生

到去年五月底，我在电子零件制造的公司工作。这个公司从十年前开始收中国人研修生，之后每年招用两到三名(从十八岁到二十岁的女性)。

当时我是做总务科的工作，所以负责研修生的生活指导跟日语教育。研修生是从中国江苏省江阴市澄江镇来的。江阴市是从上海向西经由苏州市、无锡市，去南京市途中在邻近无锡市的长江边。江阴市有很多水和平野，虽然没有特别的观光游览胜地，但是这一带很美丽、清静，是中国国内很富裕的地方。

为了让研修生跟日本工作人员一起工作，首先我要紧急教她们日语，而且研修超过一年时，必须用日语考试(有关电气、电子、劳动安全的基础学科，跟用电子回路做信号机的装配技术)。

只要这个考试及格，就可以继续在日本研修二年；如果不及格的话，就必须马上回国。所以一年之间我跟研修生每天从七点三十分到八点十五分加早班，让她们学习。结果我加了十年的早班。她们既热心学习日语，又很好地工作，而且为了父母把很多钱带回国去。

我想让她们在日本除工作以外，能有更多愉快的经验。比如春季去观樱花，夏季去海水游泳、穿着浴衣去观烟火，秋季去大山观红叶。三年后她们在日本的研修结束，回国之前去大阪的海游馆、USJ等等，在日本留下愉快的回忆。

公司也几次派我去中国出差面试，等面试结束后，已经回国了的她们会来看我，一起度过高兴的时间。

回国后，她们在中国上日语学校更进一步学日语，然后应考日语检定，通过三级或二级的人很多。由于她们的努力加上有三年在日本学习日语的经验，她们从事着日语讲座的讲师、贸易公司的日本担当或者日本企业的总务科(上司是日本人)等等工作。

她们叫我「日本的爸爸」，现在也继续互通书信。我已经退休了，所以没有机会以工作身份去江阴市，可是她们盼望着我来。

我也想一定要去看她们。为了到那时能和她们讲汉语，从今以后也会一直在内藤老师的汉语班学汉语。

(大岛清治)

## 漢 詩 入 門

高校時代漢文の授業は、最も苦手なものの中の1つでした。

しかし、中国語を習い始めてから漢字、そして中国語の生命ともいえる拼音、4声の重要性を認識するにつれて、漢詩にも多少の興味がわいてくるようになりました。

幸いにも島根大学の公開講座に漢詩講座があり、受講してみました。目から鱗が落ちるように改めて中国語の韻の重要性を認識しました。

ご存じのように、漢詩には最低限、韻を踏むこと(押韻) 対句、反法、粘法を守ること、弧平・下3連の禁止等、平( )仄( )を守ること、双声、疊韻(オノマトペイア)の活用等のルールがあります。

中国では、例えば民歌を始め工事現場の塀にも5言や7言の詩を見るにつけ、中国人の日常に広く漢詩が受け入れられていることがわかります。

私もふるさとの名山大山について漢詩(5言律詩)を作ってみました。

思		夕		不		頻		牛		芒		紅		大		大
君		発		見		愁		羊		草		葉		仙		下 仙
独		金		此		遊		緩		飄		彩		秋		平 之
釣		門		生		子		慢		揺		雲		日		十 秋
舟		峽		留		意		休		拜		流		短		一 尤

訳

秋の日は、つるべ落としのようにすばやく暮れる。

紅葉が夕日に映え、紺碧の空には彩雲がたなびいている。

ススキの穂が風にそよぎ、まるで翁が頭をたれているようだ。

その雄大な景色の中で、放牧牛や羊はゆったりと佇んでいる。

それに比べ、行方定めぬ旅人・私の生は、一体いつまでこのような悠久の自然の中で留まってくれるのだろうか等との想いがめぐる。

夕刻になって私は枡水から金門を經由して出発した。

今は会えない君に思いをめぐらしつつ、麓の池で一人釣り糸をたれている。

参考までに日本と中国との国交回復に貢献された故田中角栄内閣総理大臣が1972年9月北京で作られた詩は次のとおりです。

国交途絶幾星霜 修交再開秋将到 隣人眼温我人迎 北京空晴秋気深

残念ながらこの詩は漢詩のルールは無視して作られているようですが、彼の日中国交回復に賭けた熱意と感慨が偲ばれ、日中友好親善とその交流改善に尽した歴史的業績については、いささかも影響されることはないと思います。

(吉野 伸次)

## 名前あれこれ

名前はその人に固有のものであって、人はみな自分の名前に特別の感情を持っているにちがいない。

オリンピックやいわゆるワールドカップ等、「日本」は以前「JAPAN」の表示がほとんどだったとの印象が強い。だが今、バレーボール等の応援時のかけ声はテレビ観戦をしていると「NIPPON、NIPPON」と聞こえてくる。

昔中学生になって丘の上にある学舎に通うようになって英語を学び始めると、坂道を上っていきながら、つい2週間も立たない前まで小学生だったのに、随分と成長したかの思いを抱いたものだ。そのころノートの表紙の記名に「Kiyoshi Kawasumi」と筆記体できれいに書くと、何がなしに胸がわくわくする、たったそれだけでそんな思いもしたものだ。

その「Kiyoshi Kawasumi」も、最近は「My name is Kawasumi Kiyoshi。」でいいのだそう。「え～ 本当？」の反応に、「だって、あなたは、きよし かわすみ さんではないでしょうか。かわすみきよしさんでしょうか。」とのこと。??となりながらも、なるほど、「固有」ということを問題としたのか、とも思える。

\*\*\*

かつて学校に、アジア・オセアニアの教育関係の客人を20数名迎えたときのこと、裏に手書きで「Kiyoshi Kawasumi」と書いた名詞を渡したのだが、校内の案内途上、中国からのお一人が「?是什麼？」と、その名刺裏を指さして通訳女史に聞いているらしいのを見た。

実は、歓迎セレモニーで学校の紹介の前に自己紹介をしたのだが、それを（無謀にも）急ごしらえの中国語でしていたのだ。その仕方に配慮がかけていたと、その場面を見たとき少し後悔したものだ。

「私は河角静です。」と、姓名を文字に書いたものを示しながら自己紹介をしたのだが、それだけでなく、「日本語で言うと、かわすみきよし、です。中国流に言うと、hé jiǎo jìng です。英語流に言うとKiyoshi Kawasumiです。」と言うべきだったようだ。それを、「我是河角静。」の発音の練習（とはいえ我流）に熱中して、言うべき表現全体を忘れてしまっていたのだ。

中国人の客人にとっては、つい先刻「hé jiǎo jìng」と名乗った者が、どうして「Kiyoshi Kawasumi」であるのか、初めての日本でそれは困惑の種であったにはちがいあるまい。

私たちのやまとことばが、漢字から生まれていない全く違った文字で表記されたものだとなれば、「河角静」の文字を見て「hé jiǎo jìng」という音で理解し合ったようなことはなかったにちがいない。仮にはじめから「あいうえお・・・」「アイウエオ・・・」があり、はじめから「かわすみきよし」という表音文字が存在してそれでもって書き発音していたならば、中国からの客人の困惑は別種のものであって、「さっきと違うじゃないか。」という困惑ははじめからなかったはずである。客人のその困惑は、漢字という解り合える（無論全部ではないが。そして見た目のことではあるが。）文字を介したが故の困惑であろう。

\*\*\*

陳淑梅氏は、我らが初級教室で仲老師のもと用いた教科書『中国を歩こう』の著者のお一人だが、そのエッセイ集『小点心 あっさり味の日中文化論』中、「对姓名的钟爱」と題する文章の一節に  
 同样是爱惜自己的姓名、日本人和中国人的表现方式大不相同。一个日本朋友抱怨说、我的姓是

“渡邊”、可是一个中国同学总是把它写成“渡辺”、每次给他纠正的時候,他都不以为然地说:“我不知道。不过简体字、反正意思都一样。”

的确、在现代汉语里、繁体字与简体字的意思百分之百相同。正因为这个緣故、中国人不明白日本人为什么对“邊”和“辺”的区别如此在意。

とある。

発音が同じということだ、日本でいう「新・旧」の字体の違い程度のことだ、とすれば確かにそう大したことではあるまいが、当の「わたなべ・わたべ」さんご本人とすれば、別の「渡辺」さんも「渡部」さんも多数おられるという中で、字体の違いにすぎないという以上に「渡邊」のほうにこそ自分の固有性をより強く感じていたのではないか。

\*\*\*

我が「河角」もよく書き間違えられる。「日本同朋」に、である。多くは「川」との間違いだ。日本語としての音(訓読)が同じせいである。中国語では「hé」と「chuān」の明らかな違いだから、我が中文教室ではまだそのような間違いにはさすがに接していない。また一般に、さすがに(?)「皮」との間違いにもまだ接していない。

大きいのは「江」との間違いだ。「川」「河」「江」も意味上同じ範疇だから似たようなものだろう。とはいえ、「江角」となると日本でも中国でも全くの別姓である。「河角」が「川角」と書かれたりするのには慣れっこだから、あまり神経を減らしたくもなくて、書かれてしまったものはやれやれ仕方ないかと済ますことも多くなったが、例えば契約書などの重要な公式書類などの場合は「固有」性は主張されなければなるまい。

ついでながら名のほうの間違いにも会ったことがある。「静」がなぜ「K i y o s h i」なのかを、「静という字を半分に分けて、青と争のそれぞれにサンズイを付けると、清浄つまりどちらもキヨシの意味になりますね。サンズイ×(青+争)=清+浄ですよ。」と説明したところ、そのご老人からの郵送物には、当分の間、「河角静」様との宛名が続いた。見た目ペンネームとしては好いかもしい。だが、「かわすみとろ」はいただけない。出来損ないの刺身みたいだ。音読みして「せい」とするか、思い切ってそこだけ中国音で「jìng」とするかしてのペンネームとしようか。ペンネームを使うほどの名文が常時書ければの話ではあるが。呵々。(河角 静)



<p>中検協会が実施している中国語の学習成果を測るための中国語検定試験は3月、6月、11月の第4日曜日に年3回松江テルサで実施されています。</p> <p>中文大家楽は正月版、端午節版、中秋節版を年3回発行します。中国や中国語についての記事は随時募集しております。</p> <p><b>欢迎大家来投稿!</b></p>	<p><b>近年メディアに見られる新語</b></p> <p>活乐族・・・ロハス、健康を大事にし、人生を楽しむ人たち</p> <p>晒客・・・文章やプライベートの写真をネットで公開する人のこと、「晒」はその行為を表します。</p> <p>灌水、潜水・・・人のブログにコメントを書くことは「灌水」で、読んで書かないことは「潜水」です。</p> <p>雷・・・びっくりする</p> <p>顶・・・人の意見を支持する</p> <p>ネットで若者用語として流行っている言葉の一部を取り上げました。はじめは違和感を感じるかもしれませんが。しかし言葉は生き物のように、時代とともに変化していきます。これはおそらく言葉の健全な姿でしょう。</p> <p>この意見に賛成する人は「请顶一下」!</p>
---	--

## 春雪（三）

“欢迎光临”，当和子、纯子刚目送那深褐色的自动双门不紧不慢地打开，想往屋内迈步，就被一声纯真悦耳的“欢迎光临”迎住。“噢。是和子小姐，您还是那样漂亮，真让人羡慕，这位一定是纯子小姐吧，欢迎，欢迎！对了，田中先生到了，在和顾老板聊天呢，”话音未落，在入口处镶嵌在山水画中的巨大液晶屏幕上显示出“欢迎和子、纯子光临世外桃源”的字幕及音像。“谢谢，林小姐，您可真有心，难怪都说您像嫦娥，可别急着奔月哦”和子接住话题，边说边心里佩服林小姐的职业化及田中课长的利索，当然，林小姐手中的微小的红外线遥控板也未能逃过和子的眼光，得知公司最先端的技术产品已被《世外桃源》采用，和子不由得倍感喜悦。

跟着身穿鹅黄色，绣有樱花模样旗袍的林小姐，和子、纯子穿过前厅步入有数多“山水画”点缀的走廊。淡淡的桃花味芳香温馨着周围，略带忧伤的小提琴协奏曲《梁山伯与祝英台》的背景音乐使和子陷入沉思。“我们是不是要在美术馆用餐呢？”望着那些“山水画”，纯子不由得开起玩笑来了。“噢，那些画都是顾老板的作品，如果您再仔细看一下的话就会发现其实它们都是菜单。”“噢。My God！”，未等纯子惊讶完毕，3人已经来到了“牡丹亭”包房，林小姐把和子和纯子引进包房，边辞言边退出包房，紧步返回前厅。“多谢顾老板上次给我们解围，真不好意思”，一见潇洒、豪放的顾老板，和子赶紧致谢。“那里那里，贵公司的客户，也是我的客人，还得感谢您时常光顾寒店”。“对了，田中先生预约的套餐已经准备好了，是不是可以上菜了？”“那就麻烦您了”，“不会，不会，我先告辞，套餐马上就到”。见田中课长答复，顾老板告辞退出“牡丹亭”后随即用手机联络厨房：“牡丹亭，请上菜”。

“牡丹亭”内，田中课长边招呼和子、纯子入座，边道歉起来，“因为时间关系，我先预约了3份套餐，不知你们是否喜欢，如果不对口味的话，请原谅，”“噢，对了，和子，三金实业公司资料还没有详细过目吧，据我了解，三金实业在中国有背景，资金雄厚，加上各基层的年轻有为，特别是从美国学成回国的海归经理、高科技人员，再加上廉价高水准的劳动力和庞大的中国国内市场，近年来起步很快，业务范围不断扩大，这次和我们公司合作，目的很明确是想通过我公司进入日本市场，对于我们来说，当然也是一个很好的机会，可以通过三金进入中国市场。加藤社长的意思是先走第一步，代销各自产品，互助互惠，各求所需。然后，可利用各自先端技术，取长补短，共同开发新产品，开发欧美、中东，亚洲新市场。略为担心的是三金把业务范围扩展得太快，有不安定因素，以及留美经理对日本市场缺乏认识。”“不用担心，周月燕与和子不是好朋友吗？”，纯子心直口快，把和子跟周月燕的关系一口气说完。“那可太好了，和子可得用点心，把关系先搞好，中国不是有先交朋友，后谈生意的习惯，不是吗？，但千万要注意公私分明，一切要以我公司的利益为上”。

已是深夜1点，和子丝毫没有睡意，放下手中的三金实业公司资料，走出屋外。晚风轻拂着和子的柔发，却怎么也拂不去那附在耳边的田中课长的“训导”。“公私分明”，和子轻声低语，望着那弯弯月亮，不由想起去年中秋节前夜。

“浮云飞渡朦胧月，月下思君苦断肠，试问此时君何在，何日才是圆月时。”读着 Alex 陈从美国寄来的短诗，和子当晚复信，“银月出空似君来，月影相伴渡春秋。樱都思君数年载，待到花开月满圆”。

泪水模糊了和子的视野。那夜晚似乎显得格外的深沉，冰冷……（未完待续）

（雲海）

お詫び:前号の中秋節に合わせて書かれたこの連載は、諸事情により今号になったこととお詫びを申し上げます。

## 大家来看中国电影 (第三讲)!

大家好!在上两次的「中文大家楽」中,我介绍了七部中国电影。通过这几篇文章,如果你开始对中国电影产生兴趣的话,我会感到很荣幸。

现在我来介绍几部“新的”中国电影。我一直以为“最近的中国电影场面很豪华,跟我喜欢的中国电影相比,总有点儿不一样”。但是最近,我感觉到“比较新的中国电影也有各种类型,很有意思!”。

### 『天下无賊』 『イノセント・ワールド』

导演 冯小刚

演员 刘德华 刘若英  
葛优 李冰冰

故事 一位在外地打工挣钱的天真烂漫少年,带着很多钱坐火车回老家的时候,被小偷军团盯上了。坐同一趟火车、打算改邪归正的小偷夫妇拼命地保护他。



一句评论 西藏的雄壮风景、巧妙的扒手技术、转换节奏轻快的每个镜头都会引“你”入神。看到最后你的眼眶自然就红了。是一部使你觉得“在中国竟有这样有意思”的电影!

### 『孔雀』

导演 顾长卫

演员 张静初、吕玉来

故事 一个女孩子想离开乡镇而加入降落伞队,但是失败了。为解脱自己而步入婚姻,也失败了。终于意识到梦想和现实的距离,女孩子逐渐成熟起来。电影描绘了在文化大革命结束以后的中国,住在乡镇的一个普通家庭的家庭成员从分离到再一次团聚的故事。



一句评论 在公寓的走廊、家里人一起吃饭的镜头很多。说是“表现普通中国的家庭...”,这是当时一般的情景吗?

大家好!これまで「中文大家楽」で7本の映画を紹介しました。この記事をきっかけに中国映画に興味を持ってくださった方がいらっしやれば幸いです。

今日はいまどきの中国映画を紹介します。私は「最近の中国映画は豪華だけど何かが違う。」と思いこんでいました。でも最近、「比較的新しい中国映画もいろいろなタイプがあって面白い!」と思えるようになりました。

导演 冯小刚

演员 刘德华 刘若英 葛优 李冰冰

故事 出稼ぎで大金を稼いだ無邪気な少年は大金を抱えて田舎に帰る汽車の中でスリ軍団の格好の餌食になってしまう。そんな彼を、足を洗おうとしているスリ夫婦が必死に守ろうとする。

一句评论 チベットの雄大な風景や、スリの鮮やかな手口、そしてテンポのよい映像にいつの間にか引き込まれていきます。そして最後はほろっとさせられます。こんな中国映画もあったのかと「いまどき」を感じさせた1本です。

### 『孔雀我が家の風景』

导演 顧長衛

演员 張静初、呂玉来

故事 田舎町から飛び出たくて、パラシュート部隊に入ることを夢見るも、試験に失敗。自分を解放してくれると思った結婚も失敗。夢と現実のギャップを知りながら成長していく天真爛漫な女の子を中心に、文革後の中国の田舎町を舞台に、離れてはまた寄り添いながら暮らしていくある家族のスケッチ。

一句评论 家族そろってアパートの通路で食事をしている光景が印象に残ります。中国の普通の家族の姿が描かれている...と解説されていますが、よくある光景なのでしょうか?

## 『色 | 戒』

导演 李安

演员 梁朝偉 湯唯 王力宏 陳冲

故事 献身抗日运动的女间谍王被命暗杀敌对特務组织的指导者易。王以她的魅力成功地诱惑了易,但是却越来越迷恋上了易。这是“爱”还是“策略”?



一句评论 在日本被指定为 R 18。获得第 64 届威尼斯国际电影节金獅子奖。前半部分、让人觉得是几个大学生在游戏人生、后半王和易的激烈的心理较量让我们感到有些沉闷。

最后我介绍的大概是一部最新的好(?)电影。

## 『梅兰芳』

导演 陈凯歌

演员 黎明、孙紅雷、章子怡、陈紅、安藤政信

故事 梅兰芳是京剧界最著名的扮演女角色的男演员。这部电影描写了他历经动荡时代的嘲弄,却全身心致力于京剧艺术的故事,刻划了他充满风雨与爱的一生。



一句评论 日本从三月七号开始放映,可能值得一看,而且是关于京剧的,大家不妨留心一下!  
公式HP <http://meilanfang.kadokawa-ent.jp/>

## 『ラスト、コーション』

导演 李安

演员 梁朝偉 湯唯 王力宏 陳冲

故事 抗日運動に身を投じる女スパイ、ワンは、敵対する特務機関のリーダー、イー暗殺の命を受ける。やがてその魅力でイーを誘惑することに成功したワンであったが、次第にイーに魅かれていく。これは愛なのか、かけひきなのか...

一句評論 日本では R 18 指定。第 64 回ヴェネチア国際映画祭金獅子賞受賞。前半、大学生のお遊び映画かと思わせておいて、後半はワンとイーのスリリングなかけひきに、息苦しささえ感じるようになります。

最後に、たぶんお勧め!の最新映画を紹介しておきます。

## 『花の生涯 ~ 梅蘭芳 ~ 』

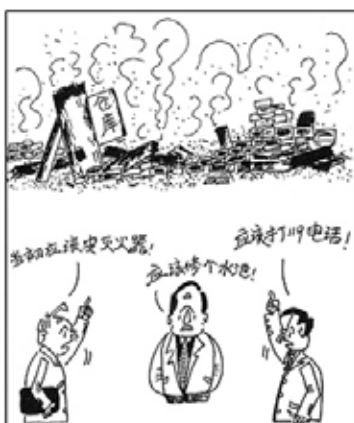
导演 陳凱歌

演员 黎明、孫紅雷、章子怡、陳紅、安藤政信

故事 京劇界で最高の女形として語り継がれる梅蘭芳。西洋化の波が押し寄せる激動の時代に翻弄されながらも京劇にすべてを捧げ、愛と波乱に満ちた人生を送る姿を感動的に描く。

一句評論 3月7日日本公開です。京劇もの是要チェック。期待の1本です。

(奈良 麻子)



## 每日慣用句 ( 1 ) 事后诸葛亮【注音】shì hòu Zhé Liàng

【解释】事情过去了,再显示自己的先知先觉,就被人讽刺为事后诸葛亮,因为诸葛亮是事前知道事情的结果的。

事が過ぎたあとに自分の意見を言い出す人のことを指す。なぜなら諸葛孔明は事前に事の結果を予測することが出来るからだ。

This is used to satirize those people who only show their wise perception after the event, because the real Zhuge Liang would be able to foresee the consequences before they happened.

## 春聯について

旧暦 12 月は中国で「腊月 làyuè」と呼びます。腊は神を祭る儀式を指します。昔、中国では皇帝が先祖と天地の神を祭る儀式を 4 回行いますが、冬の「腊祭 làsài」は最も盛大です。腊月に入ったら、春節の雰囲気が増しに濃くなっていきます。24 日から大晦日まで、人々は「春聯 chūnlián」を準備し、まっすぐ、剥がれないようにしっかり門の両側に貼ります。春聯がないと、中国人は「没有年味」(お正月の雰囲気がない)といえます。

春聯という名前は明の皇帝朱元璋(1328~1398)に付けられて、赤い紙に書く風習も彼の一言が普及させたのです。もともと春聯は「桃符 táofú」が発展したものです。悪人を退治する神様の絵を桃の木の板に描いて玄関に飾るのは「桃符」です。伝説では桃の木は邪気を払うと言われていました。その後、蜀の後主である孟昶(919~965年)が絵の代りに、「新年納余慶、嘉節号長春」(新年に先祖の恩恵を浴び、佳節は春が長く留まる事を予言する)という対句を書かせました。これがおそらく最初の春聯です。紙の普及とともに桃の板は紙になり、邪気を払うという「桃符」の役割は「門神」という飾り絵に移って、豊作や幸福の願う春聯になりました。「桃符」の流行ぶりは、王安石(1021~1086)の有名な詩から知ることが出来ます。「爆竹声中一歳除 春風送暖入屠蘇 千門万户瞳瞳日 総把新桃換旧符」(爆竹の音に、新しい年を迎えた。春風は屠蘇に暖かい風を吹き込んだ。初日が家々に差し込み、どの家でも古いお札を新しいお札に貼りかえる)。この詩の中に出てくる屠蘇というものを、私は来日して初めて見ました。

春聯は対聯の一種で、春節に貼る対聯なので春聯です。内容は商売繁盛から合格祈願まで幅広いです。対聯は 2 句から成り、長さは決まっていません。短い対聯は 1, 2 文字、長いのは百文字以上もあります。上の句は上聯、下の句は下聯といえます。形は律詩のように厳格ではありませんが、「工整、平仄、意境」という条件を満たすとよい対聯になります。

これから明の潮州秀才林大欽(1512~1545)の即興作を例にして簡単に説明します。

上聯：	tiān	zēng	suìyuè	rén	zēng	shòu	新しい年を迎えて、人もまためでたく年を重ねる
	天	增	岁月	人	增	寿	
下聯：	chūn	mǎn	qiánkūn	fú	mǎn	táng	天地は春に満たされ、我が家も福で満たされる
	春	满	乾坤	福	满	堂	

品詞: 名詞 動詞 名詞 名詞 動詞 名詞

文の成分: 主語 述語 目的語 主語 述語 目的語

工整 gōngzhěng: 二つの句が同じ文字数で出来、文法的に同じ構造を持っていること。この句は 7 文字、対応する位置にある語は同じ品詞です。

平仄 píngzé: 切れ目になる字の発音が対応していること。上聯では「月」、「寿」が下がり調子の仄声(3,4声)に、下聯では「坤」、「堂」が上がり調子の平声(1,2声)で対応しています。上聯は仄声で、下聯は平声で終わらなければなりません。

意境 yìjìng: 対聯が奥深く、美しく表現されていることが大切です。この春聯は時のめぐりと人が年を重ねることを、春と福で対応させ、お正月にぴったりの一聯です。

中国語の一字一音と発音の抑揚の特徴から、自然に春聯という詩的形式が生まれたでしょう。また中国の書道と結合し、さらに芸術性を深めてきました。春聯の奥深さを少し理解していただけたでしょうか。中国語を学ぶ楽しさはここにもあるでしょう。

(松江テルサ中国語教室 王 岷雪)